

令和7年度 第1回長岡市地域公共交通協議会

参考資料

協議事項

第2号 交通空白地対策について … 1・2

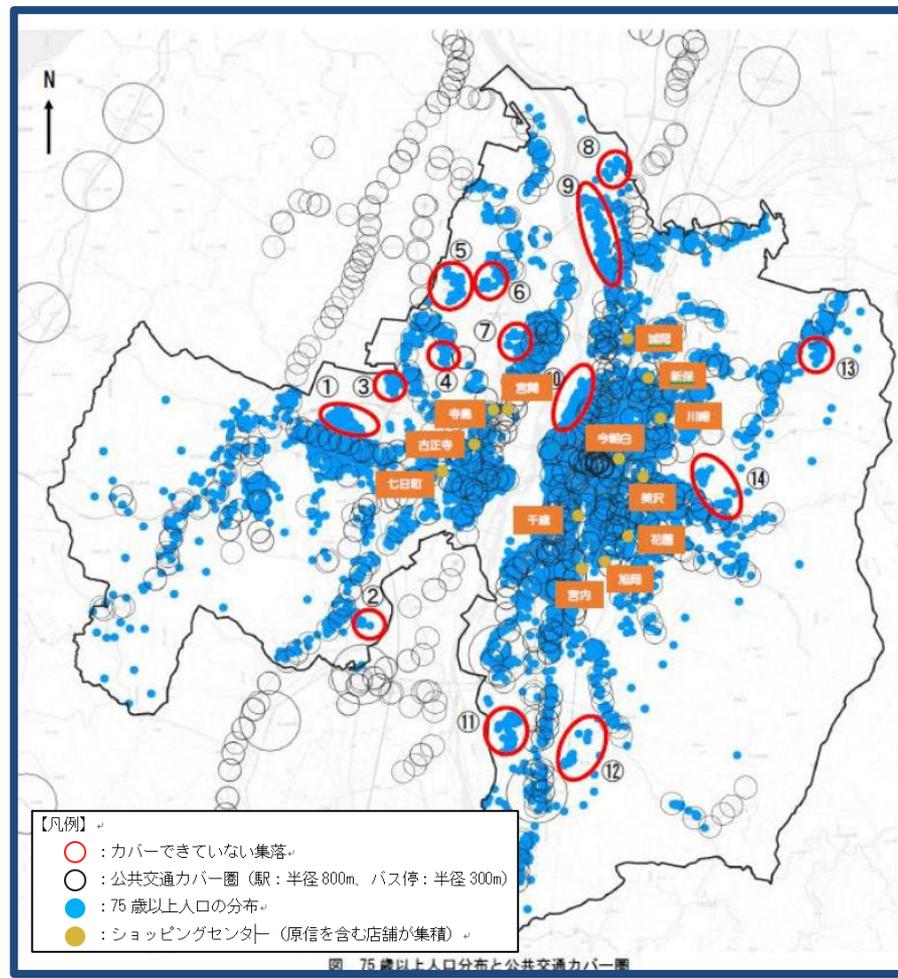
その他

「くるりん」キャッシュレス決済実証実験の実績 … 3

グリーンスローモビリティ「ぐるモビ」試走実験 … 4

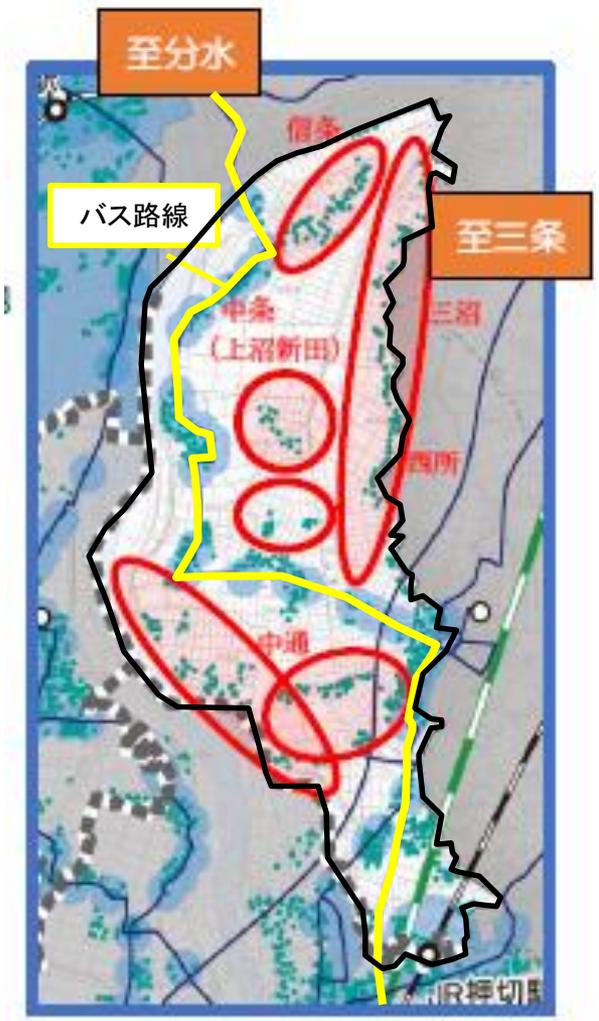
■ 長岡地域

【R5.3長岡市地域公共交通計画策定時の分析資料】



町内会等、小規模単位での交通空白地や、時間的空白が発生
時間的空白 = バス路線はあるが、本数が特に少ない地区

■ 中之島地域



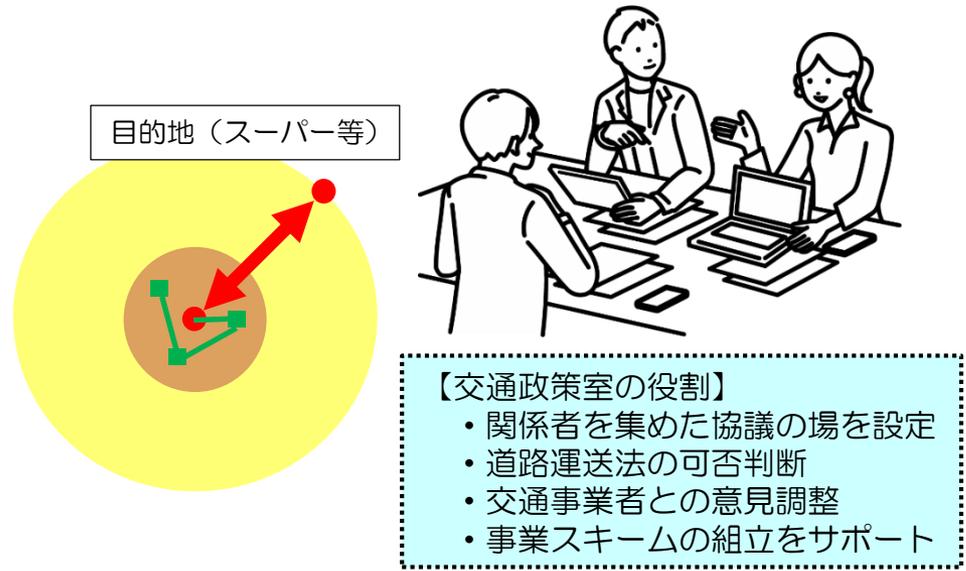
路線バス (長岡駅前=分水駅前線) が運行 (5.5本/日)

調査・分析 → 既存交通を補完する、地域主体の事業を検討

例：小規模地区に対する移動支援(相乗りタクシー)

【R6.12～開始】
小規模なコミュニティの需要に対する施策
毎週1回 1往復程度
コミュニティ推進会が主体となって住民の予約とりまとめとタクシー予約を行う

行先：R6年度（12～3月） 最寄りの原信
R7年度 原信・周辺の金融機関・病院



宮本地区相乗りタクシー(宮本コミュニティ推進会)

市民協働課の補助金を活用
(100万円/年) ※3年間まで

その他 「くるりん」キャッシュレス決済実証実験の実績

キャッシュレス決済の導入

- 実証実験として中央環状線「くるりん」に**キャッシュレス決済**を導入（R3.3.20～）
- 新潟交通のキャッシュレス決済システム「**りゅーと**」を活用
- Suicaをはじめとした全国相互利用が可能な交通系ICカード（10カード）や新潟交通のりゅーとが利用できる

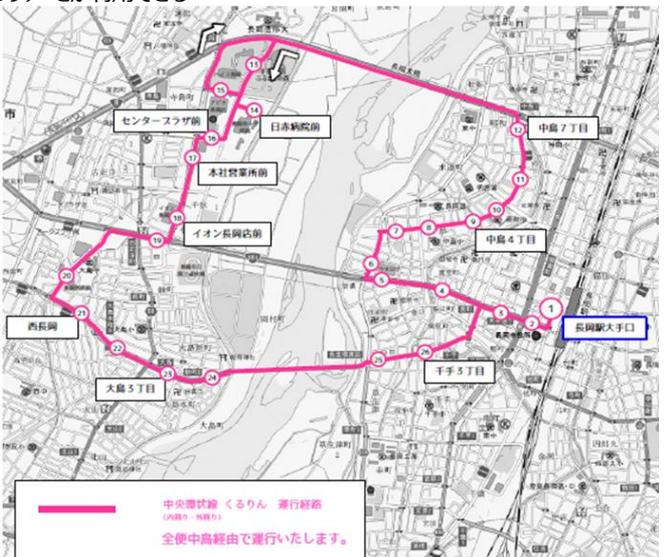
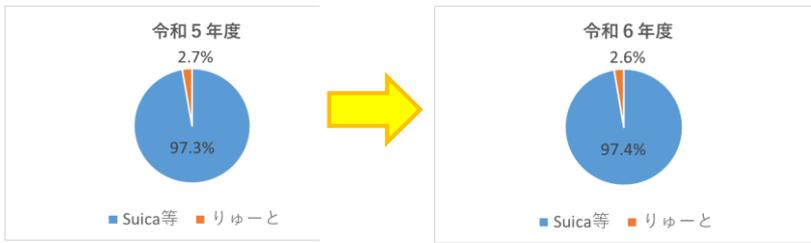


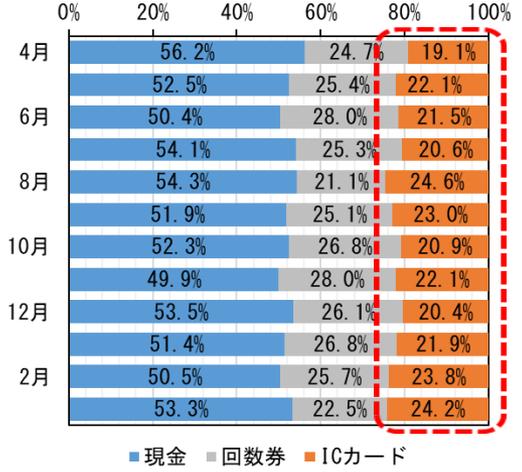
図 くるりん路線図 出典）長岡市

ICカード別利用割合

- キャッシュレス決済が伸びない要因（令和4年6月24日協議会にて）
- ・ICカードを購入できる場所が駅構内（Suica）に限定され、車内や越後交通の窓口で購入できない。
 - ・「りゅーと」以外は車内でチャージできない。（「りゅーと」は長岡市内では購入できない。）
 - ・利用できる路線が「くるりん」のみである。
 - ・利用者へのメリットが少ない。（ポイントサービスや割引サービスがないなど）



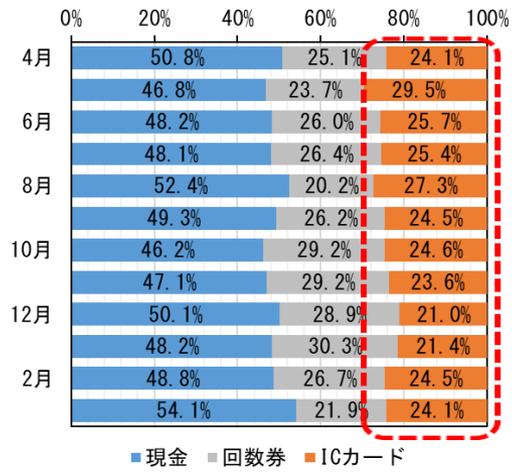
キャッシュレス決済の利用実績（令和5.4～R6.3）



IC精算率
22.1%

キャッシュレス決済の利用実績（令和6.4～R7.3）

○令和5年度と比較し、ICカード精算率が**2.6%**程度増加している。現金、回数券からICカードへ移行する利用者が増えたものと思われる。現金は令和5年度52.6%から令和6年度49.3%に減少、回数券は令和5年度25.4%から令和6年度25.9%とほぼ横ばい。



2.6%UP

IC精算率
24.7%

図 決済方法別利用実績 出典）越後交通提供資料

時速20km未満でゆっくり走行する
電動のモビリティサービス

ぐるモビ



実験期間: 令和7年7月25日(金)~8月7日(木) 10時~16時 ※8/1~3は運休
 主体: 越後交通(株)、ネットヨク越後(株)、(株)カンコー、(株)テービック
 協力: トヨタ自動車(株) ほか15社
 後援: 長岡市、長岡商工会議所



時刻表	第1便	第2便	第3便	第4便	第5便	第6便
① アオーレ長岡前	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
② 長岡戦災資料館	10:12	11:12	12:12	13:12	14:12	15:12
③ 河井継之助記念館	10:14	11:14	12:14	13:14	14:14	15:14
④ 山本五十六記念館	10:17	11:17	12:17	13:17	14:17	15:17
⑤ 平潟神社	10:32	11:32	12:32	13:32	14:32	15:32

